

大門山

日程：2022/1/22（土）

メンバー：青松

天候：曇時々晴

アクセス：車 庄川と草川の出合のゲート前スペース

行程：ゲート前駐車地 5：40→ブナオ峠 10：25→赤摩木古山への分岐 13：15→

標高 1530M 地点（本日のゴール） 13：30

往路戻る→ブナオ峠 14：20→ゲート前駐車地 16：10.

- ・暗闇の中ヘッデンスタート、積雪は多い。出発地ゲートの鎖は8割以上埋まっている。
- ・林道の途中でカモシカと遭遇、胸までのラッセルをしている。スキーラッセルで追いつける。
- ・はるか頭上を送電線が通る。まだこんな所かと嫌になる。
- ・ブナオ峠までのラッセルは概ね脛程度。新雪ではあるがちよっと重め。林道ショートカット部分の急斜面になると膝上。歩かない。
- ・ようやくブナオ峠、4時間半要した。予定より1時間以上遅い。足もかなり使った。不動滝谷滑降はもう諦めた。雪の多い今回は不動滝も埋まって快適に通り過ぎる事ができるだろうに残念。
- ・ブナオ峠から先は風の影響か？ラッセルは浅くなり脛以下から足首程度になる。標高もどんどん上がるので登りがいがある。
- ・標高が上がり無木立の不動谷が見える。流涎の斜面、滑りたい衝動に駆られる。迷う。
- ・ボフツという重い音がして咄嗟に右に飛び込んだ。足元から幅3メートルほどの雪庇が崩れ落ちた。左の雪庇により過ぎていた。音がすると同時に崩れた、というより明らかに音から落下までに時間差があった。
- ・赤摩木古山分岐、頂上はもうすぐだが引き返す時間13：30分が近づく。ここからラッセルが深くなる。雪質はパウダー。滑るには良いが登るのは大変。とりあえず時間まで頑張る。
- ・時間切れ、引き返す。何回も山頂まで行くかどうか迷った。もうすぐだから。でも足の疲労を考え降りることにした。林道の降りは自動運転になりそうにないから。
- ・ナイスパウダー、降りは速い速い。快適！あつという間にブナオ峠。山頂、行っとけばよかったと後悔。
- ・あとは林道に戻るだけ。ショートカットした所は急斜面パウダーでこれまた最高！でもすぐ終わる。
- ・後半の林道は斜度が緩くヒールフリーで歩行、少し斜度がつけば滑るのだが、、、
- ・行程を通して誰とも合わず。
- ・不動滝谷を滑るためだけにあの長い林道をラッセルするのは価値があるのかないの

か？しかも今回そこは滑ってないし。

